

## 市民との意見交換会・報告書

開催地区：城北地区	開催日時：令和5年11月15日（水） 18時00分 ～ 20時00分
担当班：第2班（出席議員）戸川稔朗、平田久美、高梨 浩、原田俊広、長郷潤一郎	
開催場所：城北コミュニティセンター	
参加人数：男性 9名、女性 1名、合計 10名（うち班外議員 0名）（他自治体等傍聴者 0名）	
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など	
1. 意見交換の総括	
(1) 議会報告、市政全般についての総括	
① 9月定例会議について	
つながりづくりポイント事業の不備な点や、プレミアムポイント事業の目的が市民が認識する目的と相違していることが明らかとなった。	
② 市政全般（市のまちづくりに向けた課題）について	
行政サービスのデジタル化を推進しているが、スマホ操作が困難と思われる世代への行政サービス提供のあり方についても熟考し議論する必要があると思われる。	
【その他の主な意見】	
・ 議場へディスプレイを設置するなどし、市民にとって分かりやすい議会運営について	
・ 県立病院跡地の利用について	
(2) 地区別テーマについての総括	
① 地区別テーマ	
城北地区のまちづくりについて	
② テーマ設定の理由、背景	
前回の意見交換会において、活気あるまちづくりや世帯数の減少に伴う地域のあり方について意見があったことから、課題解決のための意見交換を目的としてテーマ設定を行った。	
③ 主な地域課題	
田園町の地域コミュニティバスの運航継続が困難な状況になっていることについて課題提起を受けた。	

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項  
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
プレミアムポイント事業は誰のためのものか。携帯電話を使いこなせない人が多い中で、会津大学生を活用して広めるなど、予算の使い方をもっと検討すべきではないか。	地域消費喚起だけにとどまらず、多くの人にデジタル機器を活用してほしいという目的も含んだ事業である。 議会としては、市民の理解をきちんと得る取り組みにしなければならないという内容の要望的意見を揚げた。	○	①		まちづくり
民生児童委員をやっているが、一人暮らしの高齢者などスマホを持っていない人が多い。プレミアムポイント(デジタル地域通貨・会津コイン)については、皆が利用できるようにしなければならないのではないか。	今回のプレミアムポイント事業は実証実験のようなものであり、今までの消費喚起だけの事業とは異なっている。 デジタルの活用と地域内経済循環による地域活性化という目的をもった事業と考えている。	○	①		まちづくり
プレミアムポイントのスマホでの登録に難儀している。登録するまでの壁があるので、教えてくれる人がいるとありがたい。 また、スマホへの機種変更について、行政がある程度負担してくれるともっと会津財布が広がるのではないか。	11月から東邦銀行などでスペースを設け、会津コインのつなげ方まで教えるコーナーを設けたいと当局は言っている。 機種変更代金まで対応することとはなっていない。	○	①		まちづくり
中学校の部活動はスポーツや芸術に種をまく取り組みとして重要だ。部活動の地域移行については、どのような状況か。	現在14種目の部活動を地域移行に向けて週末合同練習会を実施している。 吹奏楽部においても、全学校が集まって練習会を開催している。	○	①		学校教育
現在、学校の司書は複数校掛け持ちのため子どもたちの読書離れの要因となっている。 各学校に専属の司書が配置されるようにしてほしい。	ご意見として伺う。	○	②		学校教育

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項  
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
<p>議場にディスプレイ(モニター)を設置してほしい。 録画された一般質問を倍速で見ても数時間かかる。 議員が何を質問して当局がどう答えたか、前回の質問から何が変わったかなど、モニターで一目でわかるような議会運営があれば、より身近でわかりやすい議会となると思う。</p>	<p>議会での質疑を見ている方、聞いている方がわかりやすい表現方法のひとつとしてディスプレイの活用などをすべきであるといった声として受け止めた。</p>	●	②		議会運営
<p>会津はなび大会は来年実施するのか。</p>	<p>市の事業ではないため、分からない。</p>	○	①		まちづくり
<p>駅前開発はどのようになっているのか。 子どもたちが待ち時間を利用して楽しめるような施設ができるのか。</p>	<p>市の行う事業は、駅前開発事業ではなく、バスプールや沿線道路の整備である。 駅前の商業施設等による再開発を行政が行うものではない。</p>	○	①		まちづくり
<p>県立病院跡地の今後の活用はどうなっているのか。</p>	<p>令和9年に供用開始する予定で計画が進んでいる。 子育て支援を中心とした公的な施設、あわせて多くの市民の皆さんから要望の多い商業施設を併設したまちづくりを中心とした施設として作っていきたいと当局は考えを示しているところである。</p>	○	①		まちづくり

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項  
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
つながりづくりポイント事業には参加型と支援型とがあり、60歳未満の人には参加型だとポイントが付かない。60歳未満の方々はスタッフとして参加してもらおう重要な存在だ。60歳未満でも参加型におけるポイントを与えるべきだ。	若い方々が支援型でポイントをもらえる事業は限定的となっている。支援型の団体登録が極めて少なく、若い方々に制度が広がっていない課題がある。支援型の団体登録を増やす取り組みは、今後、更に必要と考えている。	○	①		高齢福祉
つながりづくりポイント事業は、始めは社会福祉協議会でやっていたが、事業者が変わってからは相談や質問に答えられないことが多い。相談や質問に対応できるようにしてほしい。	現在、事業者との契約は3年契約となっている。令和6年度まで同じ業者との契約となっているため、それ以降、どのようにしていくかを市当局は考えているところだと思う。	○	①		高齢福祉

○ 地区別テーマでの意見交換について → 城北地区のまちづくりについて

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの  
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
	城北地区におけるまちづくりの現状や課題について教えていただきたい。			
田園町の地域コミュニティバスは運行から9周年となる。継続運行するためには、ガソリン代や人件費の値上がりなどで運営が厳しいので見守ってほしい。	ご意見として伺う。	○	②	
田園町の地域コミュニティバス運行路線の除雪については、運行時間を考慮し早めの除雪をお願いしたい。	早めの除雪を希望するのであれば、地区として、路線を明確にして道路課と協議していただきたい。	○	①	
バスは乗って楽しい、降りて楽しいという公共交通機関とすべきである。神明通りの活性化も含めて対策していかないと、金川町バスは続かない。	ご意見として伺う。	○	②	
除雪が下手である。除雪車が入る時間が遅い。	具体的にどこの場所がどのように除雪の仕方が下手であるか区長を通して、道路課や除雪事業者へ伝えて改善を図ってもらいたい。 除雪車の入る時間については、地区として事業者と協議いただければ変更が可能と考える。	○	①	